

各位

上場会社名	キムラユニティ株式会社
代表者	代表取締役社長 木村 昭二
(コード番号)	9368)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 小山 幸弘
(TEL)	052-962-7053)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,800	900	1,000	580	48.10
今回修正予想(B)	23,500	600	700	320	26.52
増減額(B-A)	△300	△300	△300	△260	
増減率(%)	△1.3	△33.3	△30.0	△44.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	23,104	830	795	430	35.68

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,000	2,100	2,200	1,300	107.72
今回修正予想(B)	49,000	1,730	1,980	1,150	95.29
増減額(B-A)	—	△370	△220	△150	
増減率(%)	—	△17.6	△10.0	△11.5	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	46,983	1,711	1,963	1,042	86.39

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,630	550	600	360	29.83
今回修正予想(B)	18,900	400	460	280	23.20
増減額(B-A)	270	△150	△140	△80	
増減率(%)	1.4	△27.3	△23.3	△22.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	18,099	505	492	320	26.53

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	1,350	1,500	950	78.72
今回修正予想(B)	38,500	1,130	1,320	880	72.92
増減額(B-A)	500	△220	△180	△70	
増減率(%)	1.3	△16.3	△12.0	△7.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	36,689	1,164	1,469	1,193	98.88

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、国内では雇用環境の改善や堅調な外需に支えられ緩やかな回復基調を感じさせるものの、米国の政策運営や北朝鮮問題など不安定な世界情勢が続く中、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境の中で当社グループの業績につきましては、売上高は、国内では格納器具製品事業を中心に増収傾向で推移しておりますが、北米子会社における格納器具製品事業での主要顧客からの受注遅れに加え、物流事業における収益悪化拠点の閉鎖等の影響から減収の見込みとなりました。利益面では、北米子会社での収益悪化拠点の閉鎖にかかわる費用の発生、自動車サービス事業での外注費の増加による原価率悪化やリース満了車両の売却単価下落の影響等から減益の見込みとなりました。

以上のことから、平成29年4月27日に公表した第2四半期累計期間及び通期の業績数値を修正するものであります。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上